

製品名: SynGAP ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00282**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 148 kDa; Observed MW: 148 kDa

抗原情報

遺伝子名	SYNGAP1
別名	MRD5; p135 SynGAP; RASA1; RASA5; SYNGAP1
遺伝子 ID	8831
SwissProt ID	Q96PV0
免疫原	ヒト SynGAP の合成ペプチド

背景

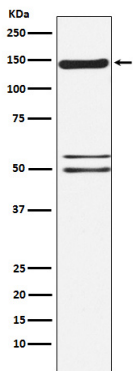
シナプス後シグナル伝達に必須の PSD の主要構成因子。Ras-cAMP 経路の抑制性調節因子。興奮性シナプスにおける NMDAR シグナ

ル伝達複合体の構成因子であり、AMPAの増強、AMPAの膜輸送、およびシナプス可塑性のNMDAR依存性制御に関与している可能性がある。

研究分野

神経科学

画像データ



SynGAP抗体を使用したヒト胎児脳溶解物中のSynGAPのウエスタンブロット分析。